



## ○ 出会いは「ありがとう」から

再びケース会議のオファーがありました。そこで私は、会議前に S を観察させてもらうことにしました。そして、校内を徘徊している S を発見しました。「最初にどうやって声をかけようか……」。この 1 か月間ずっと悩んでいたことでした。S はすでに人間不信状態であり、定番の「お話しようよ」とか「一緒に〇〇で遊ばない？」などの声かけでは、おそらくブロックされてしまうであろうと考えていました。そこで、とっかかりとして、通りすがりの人のように、「すみません。おなか痛くてトイレ行きたいんだけど、どこだか教えてくれない？」と、声をかけてみました。すると、S はなんと、3 階からわざわざ 1 階の職員トイレまで案内してくれたのです。そして、私のネームプレートに目を遣りながら歩く S に、「ありがとね。やさしいね」と、お腹を押さえ、顔をしかめながら、感謝の言葉を伝えることができました。大人たちから“問題児”というフィルターを通してみられていた S にとって、「ありがとう」から始まる出会いは、「あれ、なんかいつもとちがうぞ」と、予感させるものであったかもしれません。

## ○ 「おれの“問題”ばかり見るのではなく、おれを見てくれ！」

それから S は、廊下でオセロの石を縦にして、私のほうへ転がし始めました。私がそれをキャッチすると、S はニヤリとしました。しだいに S は床に叩きつけるように転がすスピードを上げてきましたが、それでも私はまだキャッチすることができました。しかし、同時に 2 石転がしたり、わざと廊下の突き当たりまで (30 疋以上) 転がすようになると、じかにキャッチすることは不可能になりました。それでも、すぐに拾いに行っても S に戻しに行くと、S は邪悪な笑みを浮かべながら、またオセロの石を遠くまで転がすのでした。心理職でなければ、だんだんと腹が立ってくるところですが、たとえ不適切な行為であっても、「遊び」の中で関係をもたせてくれている S を、私はたいへん好ましく感じていました。

ケース会議の時間となり、教頭先生が私を迎えにきました。さすがにもう S の手は止まりましたが、私は教頭先生の許可をもらい、ハアハアと汗を拭いながら、S が撒き散らした石を 1 つ残らず探し当て、回収する「遊び」を続けました。教頭先生には「片づけ」にしか見えなかったかもしれませんが、私としては、四方八方にオセロの石をばら撒くという無理難題にもへこたれず、すべてキャッチするというこの「遊び」を、最後まで完了したかったのです。別れ際に、恐る恐る、「また今度ね」と、S に声をかけてみました。すると、意外にも、「えっ、いいの？」と、びっくりしながら受け入れてくれたのでした。

授業中に廊下でオセロの石を撒き散らした行動そのものは“問題”であるにちがいません。しかし、私には S が「これがおれなんだよ！」と、叫んでいるように見えました。そして、「おまえにおれが受けとめられるか？」と、挑発しているように感じました。オセロの石が廊下に散らばった光景はまさに、自分で自分のことをコントロールできずに混乱し、メチャクチャになっている S の内面を映し出しているようでした。ですから、拾うことをあきらめたり、つまらそうにすることなどできなかつたのです。そして、たとえそのように内面をさらけだしてきたとしても、逃げないで「すべてキャッチするよ」と、伝えたかったのです。



## ○ 最終回 『絶対になくさないノート』

以後、中学 2 年生まで、全 60 回、学校に訪問しました。いじめなどの問題行動はすっかり消失しましたが、私に対して、「O ね!」、「O すぞ!」と暴言を吐いたり、相手にしてくれないことが何度もありました。関係が深まるにつれて、「心を許して身を寄せてみたいけど、いつか見捨てられるんじゃないか。だったら、今のうちに突き放したほうがマシ……」といったような葛藤があったのではと想像します。

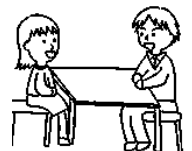
しかし、残酷にも、私の転勤 (転居) により、その日が訪れます。S は「急すぎる。許されることじゃない。おれはどうなるんだ」とそれなりに怒りをぶつけてきました。とはいえ、取り乱しているのはむしろ私のほうで、「メガネが曇ってる」と、S は嗚咽をこらえる私を見て笑っていました。それから S は、お土産を送りたいからと、表紙に『絶対になくさないノート』と書いたノートに、私の新住所を書くように求めました。そして、どちらからともなく「また」と言って、お別れしました。(※内容は一部変更。S は私が語ることに同意している。)

### ☆スクールカウンセラー ( ) の勤務予定日☆

1月 ⇒ 11日(木)、18日(木)、26日(金)

2月 ⇒ 1日(木)、8日(木)、16日(金)、22日(木)、29日(木)

3月 ⇒ 7日(木)、14日(木)、21日(木)



※予約は、学校だよりの「教育相談申込書」をご利用になるか、学校までお電話ください。

※原則として、勤務時間は 10:00~16:45 です。時間外を希望される場合はご相談ください。